

千綿っ子だより

ちからを合わせて
わらい声あふれる
たのしい学校



四つ葉のクローバーのように

暑さ対策に気を配っていた9月からあっという間に時間が流れていき、今日で終業式、併せて、間もなく2025年も終わりを迎えることとなりました。保護者の皆様、地域の皆様の温かい御理解と御協力のおかげで、無事に本日締めくくりを行うことができました。本当にありがとうございました。

102名の千綿っ子たちですが、それぞれに目標をたてて取り組み、力を伸ばすことができました。目標を達成することも大切なことですが、それ以上に、目標達成に向けて努力をした歩み、自分との向き合い方に価値があると思います。

ところで、四つ葉のクローバーは、とてもめずらしいので、見付けると「何かいいことがあるかもしれない」と嬉しくなりますね。実は、この四つ葉のクローバーですが、人がたくさん通ったりして、クローバーが踏まれやすい場所にあることが多いそうです。

クローバーの葉は、小さい赤ちゃん葉がだんだん大きくなってできるそうですが、小さい赤ちゃん葉のうちに踏まれたり傷つけられたりすると、2つに分かれてしまいます。そして、傷をなおすために栄養をたくさん出し、2つに分かれた赤ちゃん葉が、それぞれ大きな葉に成長して、四つ葉のクローバーになるということでした。ラッキーアイテムの四つ葉のクローバーの始まりは、誰かから踏まれたりした傷だったのですね。それを治そうとする力で、四つ葉のクローバーができるというわけです。

千綿っ子たちは、果たして四つ葉のクローバーのようにたくましく育っているでしょうか。友達とけんかをして落ち込んだり、お父さんやお母さん、先生から叱られてしょんぼりしたり、自分のやりたいことがなかなかうまくいかなかったりすることは、クローバーの赤ちゃん葉が踏まれて傷ついたのと同じと考えるとどうでしょう。その傷を治そうとする力で、立派な四つ葉のクローバーが出来上がるように、千綿っ子たちも、それぞれの悩みや苦勞を乗り越えることができたとき、より一層たくましい姿、輝きを増した姿になると私は思います。

2025年を締めくくるにあたり、自分が成長できたところ、もう一歩努力が足りなかったところを振り返り、次の目標につなげてほしいと願います。幸せを呼ぶ102本の「四つ葉のクローバー」たちが、ここ千綿小学校に、きらきらと咲き誇る2026年になりますように、職員一同、精一杯支えてまいります。

【1月の主な行事】

1月 8日 (木)	3学期始業式
13日 (火)	身体測定 (高)
14日 (水)	身体測定 (低)
15日 (木)	地区児童会
16日 (金)	クラブ活動 (3年生見学)
18日 (日)	茶園作業 (8:00~)
21日 (水)	書初め (5・6年) 薬物乱用防止教室 (6年)
22日 (木)	新1年生交流 中学校入学説明会
27日 (火)	給食集会 学校保健委員会



皆様、本年も大変お世話になりました。
よいお年をお迎えください。